福總新聞

（毎月 廿 廿五）二回
定價一枚十錢 壹ヶ月廿錢
郵税五厘
廣告料 雑報欄五十錢 場所指定十錢増
發行兼編輯印刷人 市島範三
福島縣平町研町十四
發行所 福總新聞社

クスリハ
山野邊藥局
平町五丁目

# 開けて吃驚
## 三十三万圓全部借金か
### 平水道起債認可の内容

約二ヶ年に渉る平町當局と野崎派六人組との間に猛烈な論爭より可否兩運動の間にあつた平水道起債は八月九日付内務省より許可の指令に接し平水道部は勿論内容に精通せぬ一部町民は狂喜の態であるが平町當局は右認可に付八月十六日午後三時より元商業校議事堂に町會議員の參集を求め町長及直接運動に當つた遠藤助役より僂々起債認可に至る經過報告をなし内務省の起債認可に對する附加條件を一々説明したるか其内容の一部に

一、國庫補助九萬圓が二ヶ年間に下附されざる時は小學校基本財産及町有土地を賣却する事

一、縣補助七萬二千圓が二ヶ年間に下附されざる時は役場建築費として豫算しある土地建物を賣却する事

等の條件を一札とし入れたることが判明したので町議間より斯る重大なる一札を入るに一應町會に諮らず又其一札が五月二十八日日附でありながら其後數回の町會にも少しも報告なさゞるした芝居がバレたと見られてゐる町民は正に眉ニつばせねばなるまへ尚當日は町會召集に吉田(五)萩原の兩町議が起債促進の急先鋒でありながら揃つて欠席したるは其の反面に何等か事情伏在してゐるではないかと一般から注目されてゐる。

は工費金額は借金を以つて工事を進める意か』との質問に對し『左樣です』といつて遠藤助役か兜をぬいだのは滑稽でもあり、從來水道は平町としては實際僅か八千圓の支出のみで余は起債と補助で完成すると宣傳なる反對的氣分を醸成した尚右の町有土地及役場築建財源なる土地建物等が豫定の二ヶ年内に財界不況の折柄賣却出來ざる時は更に起債すべしとの町當局の説明より『然らば賣却不能の際

# 問題の怪掘事件
## 驚いた金神樣の腕の凄さよ
### 正直者は用へられぬ世の中

積惡が一時に明るみの世界にさらげ出されたことは確に天の配采であるが最もカンテラ一個をたよりに地下の暗黑世界では惡いことも或程度までは出來るものと見える然し惡事露顯しても人生萬事は金の世の中だから間題も事件も

# 金次第で
## 買收沙汰

何とでも形が付くものと相場を極めての所謂計畫的の活動に至つては相手がハシタ腰辨なるが故に尚更話の都合がよ〳〵例の○○事件も定めた一噸幾程では勿論儲からぬことは初めから知れ切つて居ることて此處に魔の手の研究會が催されて

となり前後五年間に三萬噸以上の石炭が採掘運輸されても貸主たる會社の代辯の役人共は綿密の調査もせないで勝手の報告に付先鑛主を信ずる譯ではないが信せざるを得ない理由と

# 情實が有
## 今の處で
## 儲る一方

るので十萬圓内外の大金が懷中に這つて俄大盡の成金となつて見れば住宅も新築して見たく妾も平町の四丁目裏邊に住ませて置くことにもなり手先に使つた鑛長と今度は慾との衝突となつて遠からず不安の雲は去來することになることではあらうが

は密度が增々濃厚となつて智と斷と金とに緣が遠い隣鑛區の薄ノロの僻に慾張屋の所長をあく念邪念の同氣相求めて盛んにあく用し問題を頻發せしめて其機に乘じては事毎に外交秘話に効を奏して問題と事件はお前樣の受持で此處等は

と其あく辣振りを發揮して居ることを知るや知らぬか殿樣然たる鑛主こそ氣毒でもあるがあく事に加担せぬ部下を他の礦主や礦長乃至は彼等と醜あく關係ある自己の代理者たる所長等の甘言で追出に至ては沙汰の限

# 頗る興味ある廣告文と其の註釋

去る十七日週刊磐城之實業紙上に在平二三新聞紙上に掲載されたと云ふ廣告文に註釋を加へたのを出したが頗る興味があるから其の一部を載せて讀者の批判を仰ぐことにする。文に曰く

近來本礦が隣山礦區を侵掘なし賠償金の請求を請げし如き惡宣傳をなす鼠賊的劣卑漢のある事を耳に致し候も全然事實無根なるは勿論要するに右の如きは多年某主を僞瞞し私腹を肥し居り候惡漢が積惡の報にて解職と成りしを怨み私怨に堪へず犬糞的行動を敢てする某醜類一派の策動に有之候條寧ろ彼等の内心を御洞察下されて憫然の輩と御一笑に附し下被度本紙を通じて謹告候也

昭和五年八月十一日
杉山礦長　薄葉富保

実が以てはや何とも堂々たる廣告で二號活字乃至三四號活字で掲げられて居る一行六十錢の定價を支拂ふとすれば天地兩側の空を加算すれば一回百圓前後で？

此の廣告を謹告せざるを得ない事情は鼠賊的卑劣漢の惡喧傳と云ふことで火の無い處に煙が立ち申譯したで頗る迷感至極のことでご座る先づ世間では薄葉と云ふ礦長樣に同情する事でご座んしよう又富保殿は斯る廣告の謹告をお金を出してまでなさるお方でありんす故定めし人格のお立派な方なのでしようから此点も定めし其の聖者にまさる腦裡の清淨なる事鏡の如きであるのでしようから飛んたサイナンを受けたもので湧が如き同情が集て居ることでしよう先々お氣毒次第の事で世には無道の輩が居るもので此の廣告を見て憤慨する者が幾萬人かあることでしよう世の中には自己辯護と云つて勝手の文句を付けるそれこそ卑劣漢もあることですから此の場合特に廣告の謹告を出した薄葉君には誤解して相濟ますまい。

何と面白い文句ではあるまいか評判〳〵。

# 噂の噂

今度の騒ぎて泥棒猛々しいと非常な憤概で話の都合によつては入山專用線は斷じて貸さぬと云つて居るとのことであるから場面は擴がる一方である▲それにしても磐城の幹部連は物言へば何とやらを悟り申してか是れ沈默第一主義と澄したものの去るにつても暗默の情契成立して居つて不當利得の山別け連は今便に首の飛ぶのが心配でなるまい▲由來磐炭には常に二派あつて片や惡片や善と判で挿した樣に事毎に別れては問題が起る今騒ぎの岡本事件の如きは立派にこれを物語つて居るもので被害十數萬に達しての末解決は舊盆を控へての平や湯本の商人こそ氣の毒である淺野さんもこれでは損一郎になつてしまふから一ト奮發頼みますぞよ。

## 中元御挨拶

安島重三郎
比佐昌平
諸橋久太郎
諸橋元三郎
鈴木辰三郎
山崎吉平
鷺清昇
金成通
古川傳一
野崎滿藏
小野普平
井上茂作
井上貞次郎
山崎登
金成金三
馬上守一
大平千秋
佐々木善作
武田精一
佐々木龍若
關内正一
柏原幸次郎
山野邊東次郎
萩原申八
坂田順治
麻植晴吉
中山吉之助
四家又一
松本德一
長瀬卯太
小林清吉
小松學俊
只野忠康
前澤文太郎
猪狩菊三郎
佐々木健一郎
吉村安次郎
横岡邦雄
鈴木源藏
灘波睦

（順序不同）

# 舊中元賣出し

大暴落品入荷!!!　この安値

## 絹綿布實用品大廉賣

**八月二十二日ヨリ七日間**

御贈答用品には御恰好な適品を各種取揃へて御座へます御仕着にはお實用品店内豐富破格の廉價提供是非御用命御待申上げます。

吉凶御引物の反物豐富に取揃へ特に廉價提供致ます

三井の超特價

久留米紺絣一圓九十五錢　東京中形八十錢
松山紺絣一圓五十錢　婦人倶樂部浴衣一圓八十錢
正紺縞色九十八錢　蒲團縞五十五錢
遠州正紺縞七十五錢　洋傘均一品一圓
白縞四十五錢　白キヤラコ足袋二足十八錢

三井の商品券　贈るに御便利　受て御重寶な

平町　**三井吳服店**　電三八七五一番

---

富國徵兵保險相互會社

**平代理店**

平町材木町

米穀商　**長瀨富彌**　電話三三一番

---

美味な洋食と居心の好い室とが皆樣の御出を待つて居ります

海水浴のお歸りに是非御立寄を願ひます

四倉本町　三二三屋支店

西洋料理　**武田バー**

食肉販賣　**武田肉店**　電話三二番

---

平新川町十九

## 木村病院

電話一六四

産婦人科　院長木村寅次郎
女醫　木村コウ
內臟外科
整形外科　醫學士　松永憲一
藥局　東京藥學士　萩原駿二

---

皇漢秘法　肋膜湯

定價一週間分二圓

平町字四丁目

特約店　**小野屋藥店**　電話一四四番

---

平町二丁目

**尼子自動車部**　電話六四〇番

---

平町驛前

**野崎自動車商會**　電話六五九番

---

**佐藤醫院**　泉驛

---

郵便局長　**宗像清**　小野新町

---

消防組頭　**永山忠二**　川前村

---

高級新型の自動車

貸切は勉強、路線は好間

**三井自動車部**　電話八番　一五六番

---

郡山市組合銀行

郡山合同銀行
郡山商業銀行
安田銀行郡山支店
二本松銀行郡山支店

---

清楚な　サロン
明るい　サロン
洋酒は　サロン

高級食堂　**サロン**　田町通り　電三五二

食事は　サロン
奉仕は　サロン
僕等の　サロン

サロンの公休日は毎月第三火曜日に變更いたしました

---

町長代理　**小泉富彌**　小野新町

---

書籍・雜誌・文房具　**マルトモ柴田書店**　電話二三四九〇五番

---

貸出　勉強
確實　秘密　保管　嚴守

平町　大工町　**多田井質店**

---

外科・內臟外科・耳鼻咽喉科

双葉郡浪江町　電一一四番

**山村醫院**　山村基

---

婦人小間物　內外化粧品
雜貨卸商

平町本町通り三丁目

**大黑屋勝治商店**　電話百拾六番　振替東八〇二四番

---

平町田町　電話五一三番

**高久病院**

醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹菊雄

內科小兒科　外科花柳病科
耳鼻咽喉科　レントゲン科

---

安價、輕便、實用的

冷藏庫、特價提供

回特長

一、安價にして輕便且つ堅牢大衆向きであり眞に臺所の寶器であります。

二、絕緣材料として優秀なる山形ルーフイングを使用してありますから氷の消費量極めて僅少で非常に經濟的であります。

三、小型冷藏壹個の重量僅かに一貫五百匁位ですから野外携行用として又旅行用として飯食物其他殊に生物の保存運搬に頗る便利であります。

四、病院又は各家庭に於ける病室用として至極經便にして重寶であります。

五、嚴寒の節には保溫器として用ひられ御飯其他日常飯食の溫かみを長時間保つ事が出來ます。

小型　間口一尺二寸、奥行一尺、高九寸　定價五圓五十錢

大型　間口一尺五寸、奥行一尺二寸、高一尺一寸　定價七圓五十錢

和洋銅鐵金物問屋

**久釜屋商店**　平町五丁目　電話六番　一三九番